近代軍事史Ⅱ

科目ナンバリング　JPH-250
選択　　2単位

髙杉　洋平

1. 授業の概要（ねらい）
昭和の軍事史を検討する。

2. 授業の到達目標
軍事史の基礎的な知識を身に付ける。

3. 成績評価の方法および基準
出席を前提として期末試験で評価する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容
事前に高校時代の教科書等を読み、基礎的な事実関係を把握しておくこと。

6. その他履修上の注意事項
前期講義（近代軍事史Ⅰ）を受講していることを前提に講義を行う。ただし未受講者の履修を禁ずるものではない。

7. 授業内容
【第1回】　ガイダンス
【第2回】　第一次世界大戦の衝撃
【第3回】　ワシントン会議
【第4回】　軍縮とデモクラシー
【第5回】　ロンドン海軍会議
【第6回】　陸軍革新運動
【第7回】　陸軍派閥抗争
【第8回】　日中戦争と新体制運動
【第9回】　南進と対米交渉
【第10回】　初期の戦局
【第11回】　後期の戦局
【第12回】　敗戦
【第13回】　再軍備
【第14回】　自衛隊の発足と発展
【第15回】　まとめ・試験